

「多文化共生」をめざした活動を広げる

～ボランティア・市民活動シンポジウム 2019～

「広がれボランティアの輪」連絡会議

近年の様々な分野におけるグローバル化、入管法の改正、増え続ける難民申請等により、今後、日本社会で外国人数の拡大が想定されています。たとえルーツが異なっても同じ市民として尊厳のある生活を実現するためには、ボランティア・市民活動を推進・実践する団体においても「多文化共生」の視点が欠かせません。

本シンポジウムは、本連絡会議 国際 PT（プロジェクト・チーム）が取りまとめた報告書『災害時における在留外国人支援』をご紹介しますとともに、「多文化共生」の視点について、様々な切り口による実践報告をもとに、参加者・登壇者がともに学び合うことを目的に開催します。

自分たちの実践・活動のなかでどのようなことができるのか、一緒に考えてみませんか。

- 1. 主 催** 「広がれボランティアの輪」連絡会議
- 2. 日 時** 2019年6月19日（水）13時30分～16時00分
- 3. 会 場** 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 第3～5会議室
（〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 5階）
- 4. 対 象** ボランティア・市民活動推進機関・団体関係者、活動実践者（ボランティア・NPO スタッフ等）、企業の社会貢献担当者、その他活動に関心のある方等
- 5. 定 員** 120名
- 6. 参加費** 当日、資料代として500円をいただきます。
※本連絡会議の構成団体は参加費無料です。
- 7. 申込み** 6月12日（水）までに、事務局までお申し込みください。
なお、お申込み後に事務局よりお送りする資料・ご案内はございません。
- 8. その他** シンポジウム終了後に、本連絡会議 構成団体間の交流を目的としたサロンを実施いたします。形式としては、4～5人のグループに分かれ、シンポジウムのテーマについて話し合います。構成団体でなくとも参加できますので、参加を希望される方は、申込用紙にその旨ご記入ください。

<お問い合わせ先> 「広がれボランティアの輪」連絡会議 事務局〔担当：岸本〕
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 4階
社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動振興センター内
TEL：03-3581-4656 / Fax：03-3581-7858 / E-mail：info@hirogare.jp

本シンポジウムは、「公益信託高梁保蔵記念福祉振興基金」の助成を受けて実施いたします。

ボランティア・市民活動シンポジウム2019 プログラム
～「多文化共生」をめざした活動を広げる～

2019年6月19日(水) 13時30分 開会

◆開会あいさつ

上野谷 加代子さん(「広がれボランティアの輪」連絡会議会長)

◆基調説明：国際PT報告書『災害時における在留外国人支援の視点』について

「広がれボランティアの輪」連絡会議 国際PT(プロジェクト・チーム)

昨年度大きな被害をもたらした災害を受けて、本連絡会議 国際PTが作成した報告書『災害時における在留外国人の視点』について作成の経緯、内容等を説明します。

◆実践報告：多様な切り口による実践から「多文化共生」を学ぶ

多文化共生活動に取り組む3団体の実践者の皆さんの報告から学びます。

(1)【難民の生活・手続き支援】

認定NPO法人 難民支援協会 鶴木由美子さん(定住支援部 チームリーダー)

難民支援協会では、日本での生活を余儀なくされた難民に対して、生活支援や一時的な居住支援、就労自立支援などにより包括的な支援を実施しています。日本における難民受け入れと、援の現状、そして難民支援協会の「人権の回復」にもとづく支援の考え方についてお話いただきます。

(2)【在日留学生の生活支援】

公益財団法人 東京YWCA 内山 佳子さん(元「留学生の母親」運動委員長)
白幡ゆき子さん(「留学生の母親」運動委員長)

東京YWCAでは、在日留学生の受け入れ状態が十分でなかった1961年より、日本にいる間の母親として東京YWCA会員が留学生に一对一で家族のようにサポートする「留学生の母親」運動を実施してきました。「留学生の母親」運動の歴史や理念、留学生の抱えているニーズ、さらには「留学生の母親」となった会員のやりがいについてお話いただきます。

(3)【学習・子ども支援】

NPO法人 みんなのおうち 小林普子さん(代表理事)

みんなのおうちでは、新宿区を拠点に、居場所支援や学習支援教室「こどもクラブ新宿」、多言語での絵本の読み聞かせなどの活動を通して、外国にルーツをもつ子どもが日本社会で差別されることなくイキイキと生活できる地域づくりをめざしています。国際色豊かな新宿区の課題、そして強みを活かし、どのような思いをもって活動されているのかお話いただきます。

◆ディスカッション ～「多文化共生」の視点による活動を広げるために～

- ・3名の実践報告者の皆さん
- ・コーディネーター：伊藤章さん(国際学生ボランティア協会 事務局長：国際PTメンバー)
- ・コメントーター：上野谷加代子さん(「広がれボランティアの輪」連絡会議 会長)

◆閉会あいさつ

原田正樹 さん(「広がれボランティアの輪」連絡会議 副会長)

16時 終了

<「広がれボランティアの輪」連絡会議について>

「広がれボランティアの輪」連絡会議（「広がれ」）は、あらゆる国民が「いつでも、どこでも、誰でも、楽しく」ボランティア・市民活動に参加できるような環境づくり、気運づくりを図ることを目的として、幅広い関係組織（55 団体）が結集した緩やかな全国連絡組織です。ボランティア・市民活動に関する提言活動や、関係者による懇親会・シンポジウムの開催、全国的な広報・啓発活動等を行っています。詳細は、ホームページ(<http://www.hirogare.net/>)をご参照ください。

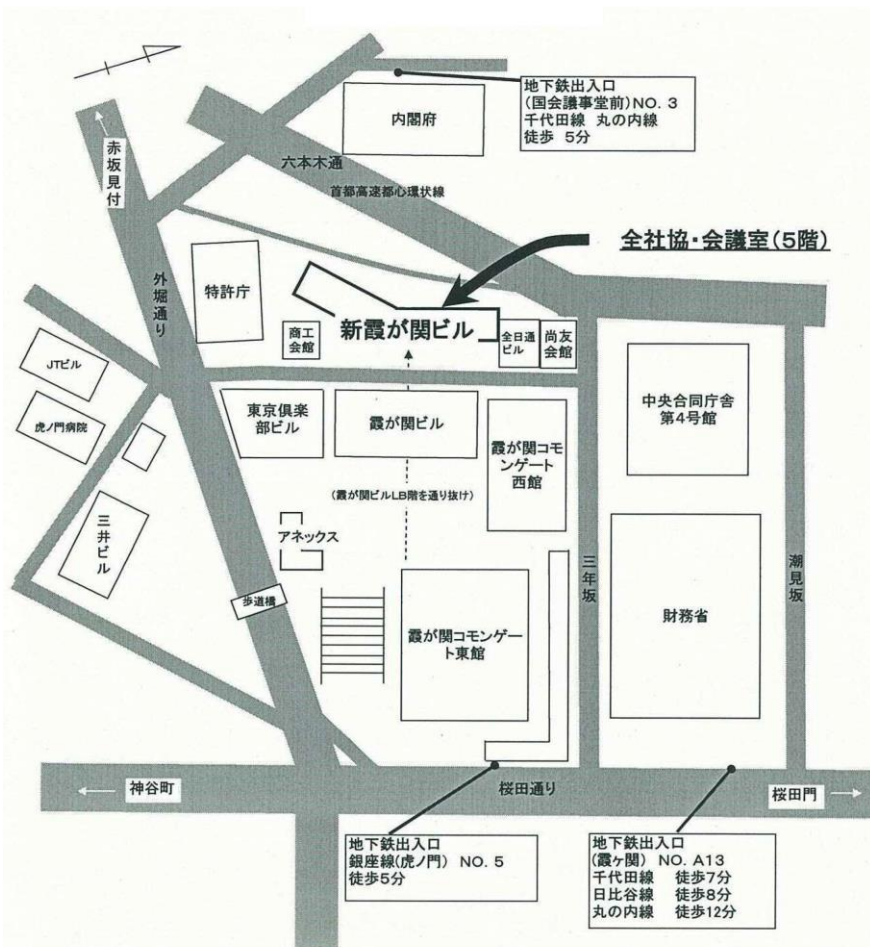
<国際PT（プロジェクト・チーム）について>

「広がれ」では、構成団体の任意のメンバーで「PT（プロジェクト・チーム）」を結成し、各メンバーで協働しながら様々な企画を実施しています。国際PTは、国内外にボランティアに関する情報を発信することを目的に、平成30年4月に活動をはじめました。メンバーは、国際的なボランティア・市民活動の推進に携わる構成団体の皆さんで構成され、グローバルな視点による情報発信を中心に活動に取り組んでいます。

シンポジウム会場 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 第3～5会議室

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 5階

（東京メトロ銀座線・虎ノ門駅／丸ノ内線・日比谷線・千代田線・霞が関駅）



* JR新橋駅より銀座線虎ノ門下車徒歩5分

